

高遠町歴史博物館

『第16回歴博カフェ』受講者を募集します

歴史博物館では、“皆さんの身近に博物館(ミュージアム)を!”とのコンセプトで、地域の皆さんの身近な場所を会場としてお借りし、コーヒーなどを飲みながら、講師の方を囲んで歴史談話をする場、「歴博カフェ」を令和2年度に立ち上げ、16回目の開催となります。

1 日時 令和7年5月17日(土) 正午から午後4時まで
(午前11時45分までに博物館へお集まりください)

2 会場 蔵カフェ ぱぷりか (伊那市高遠町勝間 327)

3 定員 20名 (事前予約制)

※4月22日(火)から

電話またはメールにてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

4 内容 ー春季企画展 関連企画ー

『地元に残された守屋貞治の石仏をめぐる』

講師 : 熊谷 ^{ともゆき} 友幸 氏 (一社 高遠石工研究センター事務局長)

開催中の春季企画展「高遠石工 守屋貞治の美意識」の関連企画です。

蔵カフェ ぱぷりか にて、チキンカツや白身魚と副菜の「ぱぷりか御膳」の昼食後、開催中の展示見学をはじめ、常盤橋の「大聖不動明王」や建福寺の「西国三十三所観世音菩薩」など守屋貞治の作品を現地で解説付きにて鑑賞する企画です。

5 参加費 1600円 (参加費・飲食代)

6 添付資料 ☒ 有 ・ 無

[本件に関するお問い合わせ先](#)

第16回蔵博カフェ

令和7年 5月 17 日(土)

正午 から 午後4時 (午前11時45分までに博物館へお集まりください)

会場：蔵カフェ ぱぶりか 伊那市高遠町勝間327

◆テーマ◆ - 春季企画展 関連企画 -

地元に残された守屋貞治の石仏をめぐる



開催中の春季企画展「高遠石工 守屋貞治の美意識」の関連企画です。
“蔵カフェ ぱぶりか”にて、チキンカツや白身魚と副菜の「ぱぶりか御膳」の昼食後、開催中の展示見学をはじめ、常盤橋の「大聖不動明王」や建福寺の「西国三十三所観世音菩薩」など守屋貞治の作品を現地で解説付きにて鑑賞する企画です。

講師：熊谷 友幸 氏 ともゆき 一社 高遠石工研究センター 事務局長

◆その他◆

4月22日(火)
予約受付開始

- ・参加費と飲食代あわせて 1600円 が必要です。
- ・定員は20名(先着順)です。
- ・事前に博物館へ電話またはメールにてご予約ください。
- ・参加された皆さまには博物館のペア入館券を贈呈します。(期限あり)

オリジナルランチと
高遠石工のコラボ企画！



【問い合わせ先】

伊那市立高遠町歴史博物館

電話：0265-94-4444 / メール：t-rhk@inacity.jp

博物館の駐車場に駐車し、受付後、バスと徒歩で移動します。